

つくば国際戦略総合特区「藻類バイオマスエネルギーの実用化事業」
に係る農地を利用した実証実験開始のお知らせ

筑波大学は、茨城県及びつくば市と共同申請した「つくば国際戦略総合特区」が国の指定（平成23年12月22日付）を受けました。

この特区のプロジェクトの1つである「藻類バイオマスエネルギーの実用化事業」は、オイル産生能力を持つ藻類からオイルを生産し、さらには、化粧品などに用いることができるスクアレンという高価値な物質を生産するなど、新たな産業の創出を目指しています。今回計画している実証実験は、農地においてオイル等の原料となる藻類の培養を行うものです。

10月には、実証実験のための農地を整備することから始めますが、事前に、実証実験の予定地である栗原地区の農地（地図参照）の近隣にお住いの皆様を対象に、本事業へのご理解とご協力をいただくため、説明会を開催することとしております。

なお、説明会には、近隣にお住まいの方以外の方でも参加可能です。

1. 開催日時

①平成24年9月19日（水）19時～20時30分

②平成24年9月23日（日）13時30分～15時

2. 開催場所

①及び② さくら学園保育園2階遊戯室（ホール）つくば市上野1302

3. 実証実験予定地：つくば市栗原字下松見3894、3895、3998

（本件問い合わせ先）

筑波大学研究推進部研究企画課

つくばグローバル・イノベーション推進機構 担当：沢邊

〒305-0821 つくば市春日1-8-3 筑波大学春日プラザ4階

TEL：029-853-5888 FAX：029-853-5889

【地図】 実証実験実施予定地：つくば市栗原字下松見3894、3895、3998

